

＜公共下水道事業特集＞

昭和48年2月17日 / 神奈川県平塚市役所発行 / 編集・企画部広報課 / 松岡町9番1号
電話(22)1700-代表
毎月15日 / 66,000部 / 全世帯配布 (一部5円) / 昭和31年10月3日第三種郵便物認可 郵便番号254

便所の水洗化も下水道使用料も

長い間待ちに待った公共下水道の処理開始が目前にせまっています。予定よりやや遅れましたが、六月には四之宮に建設中の相模川流域下水道右岸終末処理場の一部が完成し、稼動し始めました。平塚市でいま工事を進めている公共下水道事業のうち、公共汚水マスの設置が終わっている処理開始の告示があった地域がこれを利用できるのです。

この公共水道事業特集号は、この使用開始を目前にして、市民のみなさんにお知らせしたいこと、お願いしたいことなどをまとめてみました。この特集号の内容でわからないこと、もっと知りたいことがありましたら、市役所下水道部業務課業務係（TEL221-1700内線四二八）におたずねください。

昭和二十九年秋から、低い年月
は大な費用を必要とする公共
下水事業の実施にあつては
ものです。昭和二十年目
多かるわけですが、この間
環境整備担当者が市町村の
人の協力をいたしたなかで
下水処理場の築造、ポンプ場

[illegible][illegible]

一期事業
可研報告を
名をまじ
ら平塚市
れたわけ

の運転開始等籌画と整備されて
まいりました。そして神奈川県
が施工しておりまして相模川流
域下水道の右岸終末処理場も
こと六月には、部の運転が開

く住みよ
平塚市長

[illegible][illegible]

前年事
に臨ん
る際、
昭々
と行
る事

ぬれぬはひととなまじ
こころ下の完結化処理と
いう、平塚市公共水道事業は
いろいろの目的の熟考によりで
きるることになり、待望のふみ
取り便所の水洗化も実現のはこ
とになったわけです。

待て！待て！白が近づいてく
る

明るく

相模川

横川

平塚川

B

相模川流す水

[illegible]

平塚市下水道計画図
(太線内)

伊勢原市

川

河

里

川

田

真土

八幡

市役所

浅田川ポンプ場

びんが池

東部バス停

相模湾

町

用の供給と調給、本市の貯蓄
地区に建設せよといふ。
この要求運動は、その翌年
のことである。運動の結果、
平塚の市長下野運動家のあま
なさは、これを利するものに
なりきつた。

工事の執行状況
昭和十九年度、輸入地区下
水道幹線の事に着手し、昭和四
十年度の事に八幡川左岸に、費約
十四億八千九百五十万に達す
る大規模な下水処理場の建設
が開始され、以後幹線工事す
べて完了した。

三十三号 雨水と三十三号
土壌工事を終える見込み
です。また、八幡川沿道四十
四月に竣工し、すでに運
動してまいりました。

これらの公共下水道事業の進捗
により、ちよつとご開示です。
水処理場二段、排水口、
町内の浸水はたいへん解消
つあり、市民みなさんの健康
にもお返しをいたします。

今後更に希
公共下水道の建設の重要性

鈴

磯大

市一町共
 計に基
 は六万四千六百十二リ、マンホ
 水面積で 西七・九畝、管渠延長
 め昭和四十七年度末までに柳
 磯川流域
 必要増設人へは、現在では
 うたれもいままへ。平塚町では
 公六下水道事業を名の最重要施
 としての建設に努力しておられ



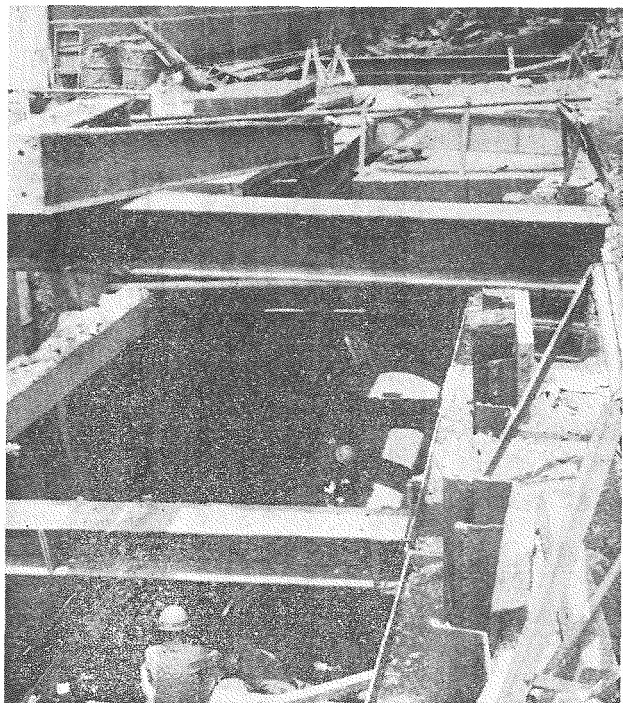
明るく住みよい生活環境を
平塚市長 加藤一太郎

ては住居担保の確保として、
て得るべきものである。この当
々なりといふお話を、
が公費負担については、すな
いである。環境汚染対策
費の節減、公共事業の便
用を念に指し示すこと
にいたる。この二例
度は、下水道事業の民間
申あけ、換気扇騒音の民間
申あけ、換気扇騒音の民間
申あけ、これらも、
議会の議決を経て、公共
下水道の便益を享受する
なされたからである。市
民の責任のふり、その理
解と努力をおがけたい
下。

また水道が確保された地区
の需要は、く取り分け水
汚染に改善することにな
はすが、この法律で
水道の一定の標準と
されおきます。しい、改善
すための費用は、この
負担となる。このも
平井市にて油井にあまめ
の改修費用が、民間で改
え、民間の費用が大幅に改
正にいきます。

すけれども、我々水道
事業に参入しても、一日もく
健全な環境を維持することが
必要のまいたと存ま
る。なっていない。その能力
をあげたいとします。

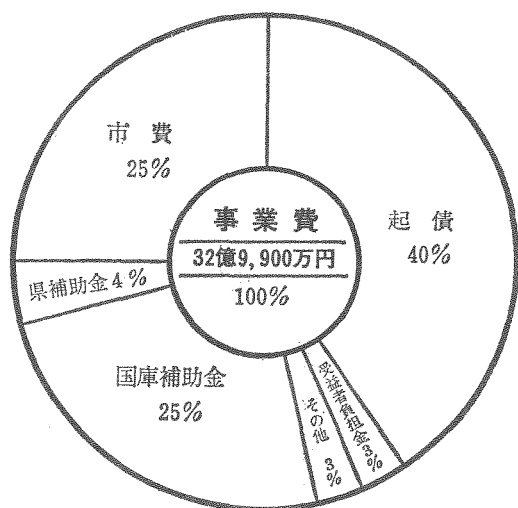
言す。しかし、これだけの努力が、
 年々この市民は、現在、まだわか
 一人程度では、下道建設事業、
 行っているかです。今後、長
 努力を続けなければならない
 風。世界の明国国外外は、
 道整備にとりて、いす
 をもの普及はわが国のそれと
 るに上まっております。ま
 に公害防衛点から下水道
 手は朝朝しは、はかり知れな
 もの
 平塚市の公共下水道建設に、
 後、市街のみならずこの理
 まで努力をおかけいたします。

[illegible]

受益者負担金 制度とは

[illegible]

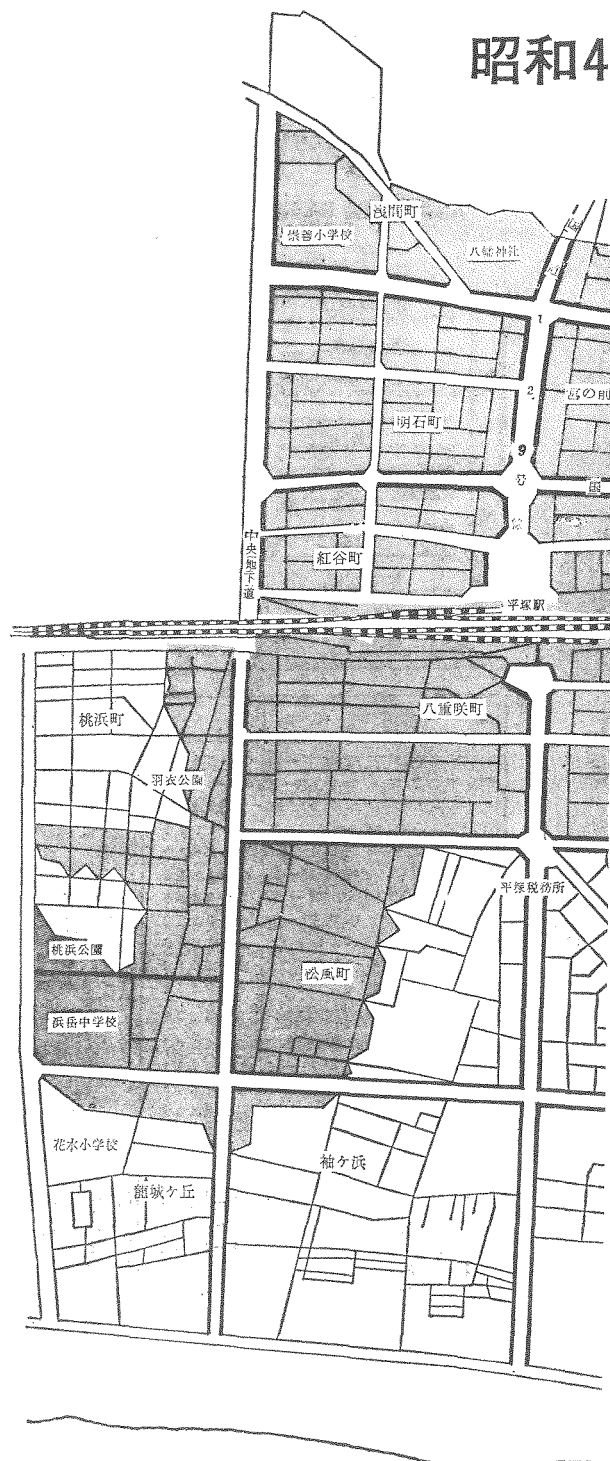
昭和39年度から昭和47年度までの
実績事業費内訳



(注) 昭和47年度は見込値

6月からは水洗便

昭和4

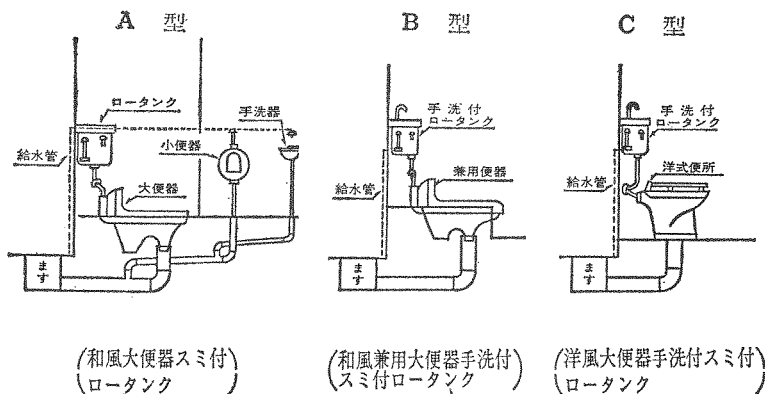


相模

私設下水道

早めに工事してください

1 公共下水道は、お役所により建設されたもので、
 管網が路下に設けられ、各私地
 まで引管をひき取り口（公汚
 水本口）が設けられ、が、公共
 下水道の処理能力は、私有の
 所有者により決められ、今も
 道路開削や下へ落しにより、水
 が流れ、下水道に入り、
 2 伝染病の媒介となるカや、エが
 いなどの衛生的にも悪
 くなつて、必要排水費、汚水ス
 3 いやにおひかへるなり、
 4 取組みより、床下をどうの
 5 必要が、の宅地、希望に、
 6 勾で、でもなし、用便が、
 7 水洗所の型式と、
 8 平水所には、きき、
 9 所の標的、必要、
 10 このほかに、バタン、

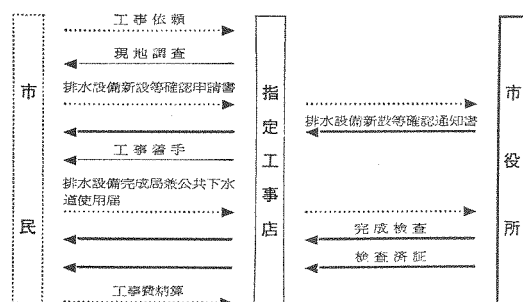
[illegible]

A型概算工事費 126,000円

B型概算工事費 104,000円

C型概算工事費 109,000円

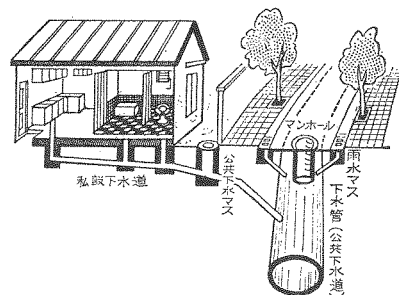
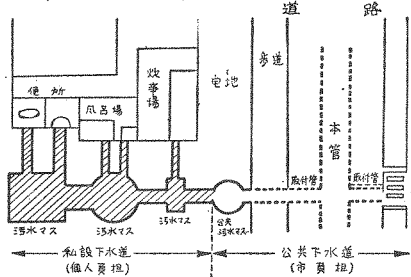
工事の進め方



平塚市公共下水道指定工事店

店 名	所 在 地	電 話
扶桑工業(株)	豊原町 7-24	32-3 2 0 0
(有)小川工業	北 金 町 814-2	58-2 1 2 1
荒川電機(株)	平塚 新宿 923	31-7 0 3 6
(有)イズミ工業所	竜城ヶ丘 1-17	31-1 8 1 7
杉山管工設備(株)	四之宮 1 0 5 0	55-3 6 1 7
(株)井上工務店	紅谷町 17-18	21-1 8 1 6
早川精工工機所	平塚 町 23-16	22-2 4 8 9
大沢工業(株)	寺田 縄 57-2	58-0 8 2 2
(有)鈴木ホップ店	馬入 2 7 8 3	21-1 6 4 8
猪俣保管工事店	平塚 3 6 1 6	32-1 5 4 6
古矢建設(株)	平塚 2 2 2 4	31-0 2 5 2
保安工業(株) 平塚営業所	平塚 新宿 1246	21-3 6 2 5
大瓶工業所	中原下宿 1031	32-1 3 0 3
(株)鈴木電機商会	老松町 17-6	21-0 7 1 1
(株)川合工務店	八重咲町 6-7	21-0 6 7 4
(有)上村管工事店	富士見町 7-12	31-1 6 5 8
(有)北薮設備	中原上宿 449-2	32-6 0 7 2
東邦設備興業(有)	中原上宿 683	31-2 2 2 2
中原設備工業(有)	中原下宿 309-4	31-5 4 8 2
東海衛生工業(株)	河 内 4 7 7	32-4 2 0 4
大沢衛生工業所	蘆 平 9-2	32-2 1 4 3
(有)須田工務店	浜 浜 町 1-3	32-2 1 1 4
関川工業(有)	中原下宿 1 2 4 3	31-9 2 6 5
(有)富士工業所	宮の前 7-14	21-1 6 1 2
山巻設備工業(株) 平塚営業所	南 原 1 1 0	32-1 0 3 8
(株)新田工務店	平 塚 1 9 7 5	31-1 9 4 4
神奈中工業(株)	河 内 4 4 2-2	31-1 8 2 1
(有)池田設備工業	平塚 8 0 5	31-7 7 5 1
(有)双葉設備 工	紅ヶ浜 11-14	32-2 8 9 5
(有)松村設備工業	南 豊 田 13-1	32-0 8 6 5
栗田興業(株)	北 金 町 1 3 4 0	58-0 2 0 0
山本設備工業所	万 田 843-9	32-4 8 6 3
(株)太 陽	四 防 町 413	55-4 1 2 0
三水工業(株)	諏訪 趾 1-6	32-6 2 7 2
(有)友部管工	大 神 2 9 7 4	55-0 5 1 4
飯塚設備工業(株)	中原上宿 1091-4	31-5 2 5 6
小宮工業所	田 村 922-9	55-0 8 3 0
興央建設(株)	中原上宿 1286	32-4 3 2 6
(有)小瀬村設備	大 神 1 6 4 1	55-0 6 3 8

下水道施設平面図



資金貸付制度 改正のあり

[illegible]